

昭和 13 年生まれ、高砂市在住。高校を卒業後、上下水道工事の会社に就職。平成 5 年頃から鵜野飛行場の調査を開始。以後、史実を収集、記録、保存しながら、歴史ガイドや執筆など、後世に伝える活動が続ける。平成 11 年鵜野平和祈念の碑苑保存会を設立。平成 26 年鵜野飛行場資料館を開設し同館長、北条鉄道ボランティア駅長も務める。

平和学習のため、鵜野飛行場跡を訪れる修学旅行生たちに上谷さんは史実と同時に命の大切さを伝える



鵜野から恒久平和 未来へつなぐ

今月の「キラリびと」は、戦争遺跡 鵜野飛行場跡の語り部の第一人者として活動が続けている上谷昭夫さん。鵜野飛行場を後世に伝えるため、ライフワークとして、史実調査・研究を行う上谷さんの鵜野飛行場跡、そして平和への思いを伺いました。

飛行場との出会い

「いい場所があるんや、教えたろ。ここにな飛行場があんねんぞ」。18 歳で車の運転免許を手にした上谷さんは、勤務先の建材販売会社から資材を運ぶため、姫路から加西へ車を走らせていた。初めての運転で不安の中、練習場所に丁度いい飛行場を先輩から教えてもらったのです。「当時の道は砂利道がほとんどだったが、滑走路は舗装されてきれいだった。何キロ出たと思う？ 98 キロやで」と笑顔で当時を振り返る。「これが飛行場との出会いであり、まだ、こんな飛行場が残っているのか」と感銘を受けました。

数年後、偶然にも鵜野飛行場跡のすぐそばにある会社の営業所で働き始めた上谷さん。ここで元海軍航空隊の人たちと出会います。

調査・研究

「昔、海軍航空隊にいました。川西航空機の工場はどこですか」。

周辺は、当時と様変わりしていたため、上谷さんの会社を訪ねてきたのです。しかし、詳しく知らない上谷さんは答えることができませんでした。そこで、彼らから戦時中の話を聞き、調査することを約束し、連絡先も交換しました。調べ始めた上谷さんは、ここがパイロットを養成する飛行場だったこと、また、近くに飛行機の組み立て工場があったことを知ります。

そして平成 6 年、鵜野飛行場跡で「KASAI スカイパークフェスティバル」が開催されました。「ここでもう一度飛行機が飛ぶなら、彼らが集まる機会になるので

は」と、以前に営業所を訪ねてきた海軍兵士たちに連絡し、彼らを出迎えました。テントの中では航空関係の展示をする人がたくさん集まり、300 枚近く用意した資料も瞬く間になくなつたといいます。

年に鵜野平和祈念の碑苑保存会に改称)の設立に尽力しました。そして、資金集めに奔走し、上谷さんらの思いに賛同する輪は、地元区長らの尽力で広がっていき、結果、多くの団体や企業からの支援を得ました。平成 11 年 10 月、念願の「平和の祈念碑」が完成しました。以来、毎年 10 月に祈念式典が開催され、この地から飛び立ち、若くして命を落とした 63 名への哀悼が行われています。

託される資料

この日を境に、飛行場の関係者が上谷さんを訪れるようになります。航空ショーの翌日には聞きつけた元海軍兵士から飛行機の写真や特攻隊の写真、戦争中の記録が記された資料をもらいました。

上谷さんも動き出します。夜行バスを利用し防衛庁(現防衛省)へ通い、防衛研究所の図書館で調べ、生存者を訪ねて聞き取り調査を重ねていきました。「こんなにすごい飛行場なのか」とより強く思うようになりました。調べ始めて 2 年、これまで集めた数々の記録を、戦争関係の全国誌の雑誌に寄稿しました。それを見た人が上谷さんのところへやってきました。それは鵜野飛行場で訓練を受けた元特攻隊員でした。

戦死した仲間へ

岡山県出身の元特攻隊員の水川通さんは、「滑走路が残っているのだったら、ここに慰霊碑を建ててほしい」と上谷さんに悲願されました。そんな思いに心を動かされた上谷さんは、平成 10 年に、地元区長や元海軍兵士の約 10 名で、平和祈念の碑建立委員会(平成 11

命の大切さ

昨年、加西市に初めて修学旅行生が来ました。昨年度 39 校の学校が、平和学習の場として鵜野を訪問、本年は約 70 校を予定しています。ガイドをする上谷さんは「命」と引き換えに戦った人たちがここに居たことを忘れてはいけません。家族、国のことを思って死んでいく悲しい歴史を知ってほしい。」「皆さんと年が変わらない人が戦争に参加し、命を落とした悲しい時代があった。皆さんは命を大切にしてください」と修学旅行生に平和の尊さを訴え続けています。

これから

「鵜野にはたくさんの方が来るようになった。具現化したのが加西市である。それは私にとってはうれしいことです」。来年 4 月にオープンする地域活性化拠点施設『sora かさい』についても「単なる観光地ではなく、平和を訴える場所へ」と期待を込めます。戦争体験者の多くは高齢化が進んでいます。「私が戦争を語ることで最後の世代です。1 人でも多くの方に鵜野の歴史と平和の尊さを伝えたい」と祈念碑を見つめながら静かに語りました。



祈念碑には、犠牲のうえに築かれた平和が永遠に続く願いが込められています

KASAI データバンク

R3.6.30 現在 (前月比)

人口 / 43,063 人 (-51)

男 / 21,172 人 (-19)

女 / 21,891 人 (-32)

世帯数 / 18,287 (-32)

6 月の出生数 / 21 人

死亡数 / 42 人

● 8/11、25 は市民課・国保医療課窓口を延長
(17:15 ~ 19:00)